

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年4月16日(2020.4.16)

【公表番号】特表2020-500458(P2020-500458A)

【公表日】令和2年1月9日(2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2020-001

【出願番号】特願2019-521112(P2019-521112)

【国際特許分類】

H 0 4 L 9/32 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 9/00 6 7 5 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月4日(2020.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 2】

入力値の Pedersenコミットメントは、第1ジェネレータGとの関係において第2ジェネレータHの離散対数（或いは、逆もまた然り）をだれも知らないように、グループの更なるジェネレータ（以下の式におけるH）を選ぶことにより、生成することができるが、これは、 $xG = H$ となるようなxをだれも知らないことを意味している。これは、例えば、Gの暗号学的ハッシュを使用してHを選択することにより、実現されてもよく、即ち、 $H = \text{to_point}(\text{SHA256}(\text{ENCODE}(G)))$ である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 1】

メインメモリ506、ROM508、及び／又はストレージ装置510は、一時的ではないストレージ媒体を含むことができる。本明細書において使用されている「一時的ではない媒体」という用語及び類似の用語は、機械が特定の方式において動作するようにするデータ及び／又は命令を保存する媒体を意味しており、媒体は、一時的な信号を除外している。このような一時的ではない媒体は、不揮発性媒体及び／又は揮発性媒体を有することができる。不揮発性媒体は、例えば、ストレージ装置510などの、光又は磁気ディスクを含む。揮発性媒体は、メインメモリ506などの、ダイナミックメモリを含む。一時的ではない媒体の一般的な形態は、例えば、フロッピーディスク、フレキシブルディスク、ハードディスク、半導体ドライブ、磁気テープ、又は任意のその他の磁気データストレージ媒体、CD-ROM、任意のその他の光データストレージ媒体、孔のパターンを有する任意の物理的媒体、RAM、PROM、及びEPROM、FLASH-E PROM、NVRAM、任意のその他のメモリチップ又はカートリッジ、及びこれらのもののネットワーク接続されたバージョンを含む。